

BU Controller at Global Automotive Company/ Standalone/Hybrid

事業部長の意思決定を支えるグローバルBusiness Controller

Job Information

Recruiter
Michael Page

Job ID
1625191

Industry
Automobile and Parts

Job Type
Permanent Full-time

Location
Kanagawa Prefecture

Salary
7 million yen ~ 9 million yen

Refreshed
November 27th, 2026 15:18

General Requirements

Career Level
Mid Career

Minimum English Level
Business Level

Minimum Japanese Level
Native Level

Minimum Education Level
Bachelor's Degree

Visa Status
Permission to work in Japan required

Job Description

横浜にオフィスを置く外資系自動車部品企業で、財務コントローラーとして全体の売り上げの半分以上を占める主要ビジネスユニットのコントローリングを担当していただきます。海外レポーティングのため、国外でのやり取りは日常的に発生し、英語力が重要なポジションとなっております。

Client Details

当社クライアントは、モビリティおよび産業分野向けに高度な技術ソリューションを提供するグローバルメーカーです。長年にわたり培ってきたエンジニアリング力と技術革新を強みとし、世界各国の顧客に製品・サービスを提供しています。

近年は事業統合や組織変革を通じてさらなる成長を推進しており、電動化や次世代技術への投資にも積極的に取り組んでいます。グローバルで連携する企業文化が根付いており、多国籍なステークホールダーと協働しながら事業成長を支える環境が特徴です。

また、事業部を軸とした経営体制のもと、ファイナンス部門には分析やレポーティングに留まらず、ビジネスパートナーとして経営判断を支援する役割が期待されています。経営に近い立場で意思決定に関与しながら、グローバルなキャリアを築ける環境です。

Description

- 財務データを収集・整理し、事業状況を把握できるよう数値を分析する
- 予算および見通しに関するデータを取りまとめ、計画と実績の比較に反映する
- 売上、コストおよび収益性に関する情報をモニタリングし、状況を関係者へ共有する
- 定期的なレポートを作成し、経営判断に必要な財務情報を提供する
- 実績と計画の差異を確認し、数値変動の要因を整理する
- 会計・財務部門内でデータの正確性と整合性を確認する
- 関係者からの数値に関する問い合わせに対応し、必要な情報を分かりやすく説明する
- ビジネスコントローラーとして、数値管理に関する業務改善を推進する

Job Offer

- 事業部長の右腕として経営判断に直接関与できる
- 日本売上の中核事業を担当する高い事業インパクト
- シンガポール上司のもと英語を活かして活躍できる
- 分析だけでなく事業戦略や収益改善まで主導できる

To apply online please click the 'Apply' button below. For a confidential discussion about this role please contact Satoshi Yokoyama on +81368328597.

Required Skills

- 財務データの収集、整理および分析に関する実務経験
- 予算、見通しおよび実績の数値を扱った経験
- 計画と実績の差異を分析し、要因を整理する能力
- 売上、コストおよび収益性に関する数値を読み解く能力
- レポート作成を通じて、必要な財務情報を分かりやすく共有する能力
- 数値データの正確性と整合性を確認する実務経験
- 関係者と技術的・数値的な要件を整理し、共有する能力

Company Description

当社クライアントは、モビリティおよび産業分野向けに高度な技術ソリューションを提供するグローバルメーカーです。長年にわたり培ってきたエンジニアリング力と技術革新を強みとし、世界各国の顧客に製品・サービスを提供しています。

近年は事業統合や組織変革を通じてさらなる成長を推進しており、電動化や次世代技術への投資にも積極的に取り組んでいます。グローバルで連携する企業文化が根付いており、多国籍なステークホールダーと協働しながら事業成長を支える環境が特徴です。

また、事業部を軸とした経営体制のもと、ファイナンス部門には分析やレポーティングに留まらず、ビジネスパートナーとして経営判断を支援する役割が期待されています。経営に近い立場で意思決定に関与しながら、グローバルなキャリアを築ける環境です。